



教保第1674号
平成28年8月4日

各都道府県教育委員会教育長 様
各指定都市教育委員会教育長 様

大阪府教育委員会
教育長 向井 正博

平成28年度薬物乱用防止・飲酒等教育シンポジウム大阪大会の開催について（依頼）

標記につきまして、別添開催要項のとおり開催いたします。

つきましては、本大会の趣旨をご理解のうえ、貴所管の学校及び関係団体、附属学校を置く国立大学法人及び私立学校等へご周知いただくとともに、参加についてご高配いただきますようお願いいたします。

なお、参加申し込みについては、別紙様式参加申込書に取りまとめの上、下記によりご提出いただきますようお願いいたします。

記

- 1 提出方法 別紙様式を電子メールへの添付により提出願います。
*ファイル名は「（都道府県・指定都市名）薬乱シンポ」でお願いします。
- 2 提出先 大阪府教育庁 教育振興室 保健体育課
E-mailアドレス：HasegawaFum@mbx.pref.osaka.lg.jp
- 3 提出期限 平成28年9月7日（水）

【連絡先】

大阪府教育庁教育振興室
保健体育課 保健・給食グループ
担当：長谷川 史子
電話：06-6944-9365（直通）
FAX：06-6941-4815



平成28年度薬物乱用防止・飲酒等教育シンポジウム大阪大会開催要項

1 趣 旨

青少年における薬物乱用問題については、児童生徒の規範意識の向上や青少年の覚醒剤・大麻事犯の検挙人数が大幅に減少するなどの一定の成果を上げている。一方で、近年、危険ドラッグ等を使用した者の直接的な健康被害だけでなく、二次的な犯罪や健康被害が多発するなど、乱用される薬物が多様化していることから青少年への拡がりに対して継続的な未然防止対策が必要である。

学校においては、薬物乱用防止教育のより一層の充実を図るため、教育活動全体を通じて指導を行うとともに、家庭・地域と連携を図り、社会一体となり普及・啓発を行うことが不可欠である。

文部科学省では、平成25年8月の「第四次薬物乱用防止五か年戦略」の主旨を踏まえ、薬物乱用防止教育の充実と薬物乱用防止教室の開催の推進を図ってきた。また、教職員、保護者等を対象としたシンポジウムを開催してきた。

また、平成26年度に成立したアルコール健康障害対策基本法の主旨を踏まえて、不適切な飲酒はアルコール健康障害の原因となり、アルコール健康障害は本人の健康の問題であるのみならず、その家族への深刻な影響や重大な社会問題を生じさせる危険性が高いことに鑑み、学校、家庭、地域が連携して取り組む必要がある。

そこで、児童生徒が現在及び将来の生活において健康・安全の課題に直面した場合に、的確な思考・判断に基づいて適切な意志決定を行うことができるよう、指導するための契機とすることをねらいとして、標記シンポジウムを開催する。

2 主 催

文部科学省、大阪府教育委員会

3 開催日時

平成28年9月16日(金) 12:50～16:45

4 会 場

クレオ大阪中央

〒543-0002 大阪市天王寺区上汐5-6-25 TEL (06) 6770-7200 Fax (06) 6770-7705

5 参加対象者(1000名予定)

(1) 小・中・高・特別支援学校の教職員等の学校関係者

(2) PTA関係者および児童生徒の保護者等

(3) 薬物乱用防止教育担当者

(学校医、学校歯科医、学校薬剤師、警察関係者、教育委員会担当指導主事等)

6 日 程

12:20 12:50 13:00 13:20 14:10 15:00 15:10 16:40 16:45

受 付	開 会 行 事	文部科学省 説 明 (20分)	講 演 I (50分)	講 演 II (50分)	休 憩	シンポジウム (質疑応答含む) (90分)	閉 会 行 事
--------	------------------	-----------------------	----------------	-----------------	--------	-----------------------------	------------------

(1) 開会行事 あいさつ 大阪府教育庁

(2) 説 明 「薬物乱用防止五か年戦略における薬物乱用防止教室の位置付けと必要性」

文部科学省初等中等教育局 健康教育・食育課

健康教育調査官 小 出 彰 宏

(3) 講 演Ⅰ 「多様化する薬物乱用：最近の問題について」

国立精神・神経医療研究センター

薬物依存研究部・依存性薬物研究室

室長 船 田 正 彦

(4) 講 演Ⅱ 「青少年における薬物乱用の現状と薬物乱用防止教育の必要性」

東京薬科大学 教授 北 垣 邦 彦

(5) シンポジウム

テーマ「学校・家庭・地域が連携した喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育
～多様化する薬物乱用問題に対応するために～」

コーディネーター
シンポジスト

兵庫教育大学大学院

和泉市立石尾中学校

大阪府立西淀川高等学校

大阪府学校薬剤師会

東京薬科大学

国立精神・神経医療研究センター

教 授

校 長

指導養護教諭

会 長

教 授

薬物依存研究部・依存性薬物研究室室長

西 岡 伸 紀

堀 川 浩

松 本 良 枝

西 田 恵 蔵

北 垣 邦 彦

船 田 正 彦

文部科学省初等中等教育局

健康教育・食育課 健康教育調査官

小 出 彰 宏

7 参加申込み

(1) 申込み期限 平成28年9月7日(水)

(2) 申込み方法 別紙参加申込書を電子メールまたはFAXにて送付してください。

(3) 申 込 み 先 大阪府教育庁 教育振興室 保健体育課
E-mail HasegawaFum@mbox.pref.osaka.lg.jp
FAX (06) 6941-4815

(4) 留 意 点

都道府県・指定都市教育委員会管内の参加者については、都道府県・指定都市教育委員会においてとりまとめの上、上記へ申込みください。なお、参加予定数を超える申込みについては、会場定員に余裕がある場合にのみ受け付けることとし、その受付の可否については各都道府県・指定都市教育委員会へ連絡します。

8 問合せ先

大阪府教育庁 教育振興室 保健体育課 保健・給食グループ担当

〒540-8571 大阪市中央区大手前3丁目2-12 TEL (06) 6944-9365

FAX (06) 6941-4815

9 その他

(1) 宿泊については、主催者で取り扱わないので、各自で確保してください。

(2) 駐車場を用意していないため、自家用車での来場はご遠慮ください。

クレオ大阪中央

大阪市立男女共同参画センター中央館

〒543-0002 大阪市天王寺区上汐5-6-25

電話 06-6770-7200 FAX 06-6770-7705



■地下鉄谷町線「四天王寺前」夕陽ヶ丘、
1・2番出口から北東へ徒歩約3分

■市バス「天王寺警察署前」・「上本町9丁目」
下車、徒歩約7分

・「あべの橋」から101号系統「天満橋」行、
62号系統「上本町6丁目」行
・「上本町6丁目」から101号系統「あべの橋」行、
62号系統「住吉車庫前」行

★梅田・大田方面からお越しの方(最後尾の車両が便利です)

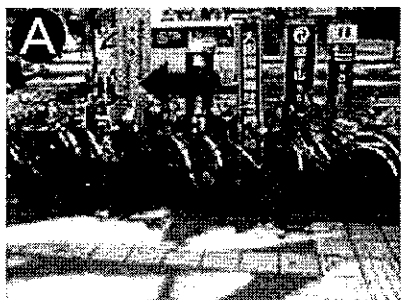


1番出口を上がり、右折。



1つ目の交差点(六万休・信号あり)を右折。

★天王寺・八尾南方面からお越しの方(先頭の車両が便利です)



2番出口を上がり、左折。



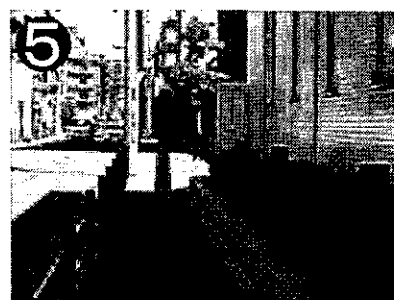
1つ目の交差点で(六万休・信号あり)
谷町筋を横断し、そのまま直進。



1つ目の交差点(信号なし)を
左に曲がってください。



クレオ大阪中央の地下駐車場へ
の入り口を右手に見ながら直進。



正面玄関は右に曲がりスロー
プを上ったところです。

※写真は、平成20年5月現在のものです。

作成：財団法人 大阪市女性協会